

再処理工場・MOX燃料工場の
新たなしゅん工目標について

当社は、再処理工場のしゅん工を「2024年度上期のできるだけ早期」、MOX燃料工場のしゅん工を「2024年度上期」として、設工認の審査、工事および検査に取り組んでまいりましたが、審査に時間を要していることから、**新たなしゅん工目標を、再処理工場は「2026年度中」、MOX燃料工場は「2027年度中」としました。**

しゅん工目標を見直すこととなり、地域の皆さまにご心配、ご迷惑をおかけし心よりお詫び申し上げます。

審査

最新データを用いた地盤モデルで、すべての建屋、機器・配管等を再評価すべきと判断しました。
法令で定めるすべての条文について、当初の設計の考え方に立ち戻って見直す必要があると判断しました。

工事

設計の考え方を見直すことにより、竜巻対策、火災対策および重大事故等対策に追加工事が必要となりました。

検査

重大事故等対処訓練について、至近の電力会社の検査実績等を踏まえた期間を見込みました。

以上の理由から

審査に約1年半、認可後の検査に約9か月、そこにこれらの不確定要素（約3か月）を考慮し、再処理工場の新たなしゅん工目標を「2026年度中」としました。

<再処理工場のしゅん工および操業に向けたスケジュール>

	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度
安全性向上対策工事等	第1回 設工認 ▼認可 ▼第2回申請	第2回申請	第2回 設工認			しゅん工	
使用前事業者検査、使用前確認							
安全性向上対策工事			新設設備と既設設備の連結工事			ガラス溶融炉検査 重大事故等対処訓練 海洋放出管切離し工事	
操業運転					溶液・廃液処理運転開始▽ せん断開始▽		操業

審査

MOX燃料工場の設工認審査は初めてのため、説明方針の共通認識を得るまでに時間を要しました。現在も継続している審査について、今後の説明に要する期間を見込みました。

工事・検査

再処理工場のしゅん工後に実施する再処理工場との接続工事、その後の訓練・検査に要する期間を見込みました。

以上の理由から

審査期間を2026年5月まで、再処理工場しゅん工後に実施する工事や検査に要する期間を約1年と見込み、MOX燃料工場の新たなしゅん工目標を「2027年度中」としました。

<MOX燃料工場のしゅん工および操業に向けたスケジュール>

	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度
建設工事等	第1回 設工認 ▼認可 ▼第2回申請	第2回申請	第2～4回 設工認			再処理工場 しゅん工	しゅん工
使用前事業者検査、使用前確認							
建設工事			建設工事				
再処理工場との接続工事						重大事故等対処訓練	
操業運転							操業

今後の対応

しゅん工に向け、残る技術課題に的確かつ計画的に取り組んでいくため、以下の対応を行います。

- ① 審査・検査における課題について論点や規制庁の指摘事項を的確に把握し、説明内容の充実を図ってまいります。
- ② 8月26日の審査会合で示した「説明の全体計画」に沿って、規制庁と審査のスケジュール等に関する共通認識をもち、必要に応じて見直しを行うことで、進捗管理を徹底してまいります。

引き続き、電力、メーカをはじめ産業界全体からの支援を受けながら、新たなしゅん工目標に向け、安全を最優先にオールジャパン体制で取り組んでまいります。